

## DSO参加機関の活動紹介

■ 大阪大学：全国ダイバーシティネットワーク組織・大阪大学シンポジウム  
「挑戦する女性が拓くダイバーシティ時代へ」

## (Progressive Initiatives of Empowering Network for Diversity) ■

【日時】平成31年2月7日(木)14時00分～16時30分(13時30分開場)

【題名】「挑戦する女性が拓くダイバーシティ時代へ」

(Progressive Initiatives of Empowering Network for Diversity)

【講演者】

村木 厚子 大阪大学 男女協働推進センター 招へい教授

西尾章治郎 大阪大学 総長

曾和 信子 日本アイ・ビー・エム株式会社 グローバルビジネスサービス事業本部 執行役員

三成 美保 日本学術会議 副会長、奈良女子大学 副学長

【場所】大阪大学会館 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13

【定員】400名(事前申込制・申込先着順)

【参加費】無料

【申込方法】申し込みフォーム

<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/OPENeD>

【開催機関】全国ダイバーシティネットワーク組織、大阪大学

【関連情報】<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/event/2019/02/0701>

【問合せ先】大阪大学男女協働推進センター TEL:06-6879-4405(平日10:00-17:00)

【対象】DSO参加機関以外も対象



平成31年 2月7日(木)

14時00分～16時30分(開場13時30分)  
大阪大学会館 講堂

【対象者】どなたでも参加できます

【定員】400名(事前申込制・申込先着順)

【アクセス】[http://osku.jp/kaikan\\_access](http://osku.jp/kaikan_access)参加費  
無料無料託児  
あり  
無料駐車場  
あり※12月(木)までに  
申し込みが必要です  
※申し込みは先着順です

村木 厚子 大阪大学 男女協働推進センター 招へい教授

西尾 章治郎 大阪大学 総長

大阪大学 男女協働推進センター 招へい教授



大阪大学は、東京農工大学と日本アイ・ビー・エム株式会社を協賛機関、日本学術会議(関連委員会)を協力機関として、平成30年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(全国ネットワーク中核機関(府))」に採択されました。今後、女性研究者を取り巻く研究環境整備、研究リーダーへの務めやすさ増進、機関内の意識改革や働き方改革等に取り組み、新たな価値をつなぐ全国ネットワークの構築を図ります。機関相互の連携を深めつつ、国内外のグッドプラクティスをはじめとする多様な有益な情報の共有と普及を図り、ダイバーシティ研究環境実現に向けた取り組みを展開します。このシンポジウムは、本事業のキックオフという位置づけとして、私たちの決意を表明します。そして、しなやかなダイバーシティ時代を切り出す可能性を皆様とともに探ります。

平成31年2月7日(木)14時00分～16時30分(開場13時30分) 大阪大学会館 講堂

Program	内容
来賓挨拶 14:00~14:20	渡辺 寿子 文部科学省 審議官(科学技術・学術政策担当) 相澤 益男 国立研究開発法人科学技術振興機構 顧問・運営統括 東京工業大学名誉教授・元学長
基調講演 14:20~15:00	村木 厚子 大阪大学 男女協働推進センター 招へい教授 「ダイバーシティの実現が組織を強くする」
講演 15:00~15:15	西尾 章治郎 大阪大学 総長 「全国ダイバーシティネットワーク構築に向けて」
講演 15:30~15:40	曾和 信子 日本アイ・ビー・エム株式会社 グローバルビジネスサービス事業本部 執行役員 「ダイバーシティ推進における企業から大学への期待」
講演 15:40~15:50	三成 美保 日本学術会議 副会長、奈良女子大学 副学長 「ダイバーシティ推進に向けた日本学術会議の取組と課題」
行動目標発表 15:50~16:30	「地域から全国へ 地域ブロックごとの行動目標」 北海道/東北/東京/関東/甲信越/東海/北陸/近畿/中国・四国/九州・沖縄の ブロックごとに発表 司会:近藤 博義 大阪大学 理事長・教授 コメンタリー:村木 厚子 大阪大学 男女協働推進センター 招へい教授

申込方法

事前申込制。ウェブページからお申し込みください。

<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/OPENeD>

版大 挑戦する女性が拓くダイバーシティ時代へ

参加にあたり、特設な配慮が必要な方は、  
12月27日(木)までに下記問合せ先までご連絡ください。

会場アクセス

大阪大学会館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13

電車でのアクセス

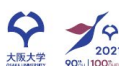
【緊急収録】石橋駅下車 徒歩15分

モーターでのアクセス

【大阪モーター】後部駅下車 徒歩15分

[http://osku.jp/kaikan\\_access](http://osku.jp/kaikan_access)【問合せ先】大阪大学男女協働推進センター  
TEL:06-6879-4405(平日10:00-17:00) Email:diver-ow@mail.office.osaka-u.ac.jp  
<http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/>

※全国ダイバーシティネットワーク組織、大阪大学 協力:大阪大学21世紀国際研究





## DSO参加機関の活動紹介



<b>講師</b>	原木 真名 氏 星瞳会 まなこどもクリニック院長 病児保育室 ポピンスルーム施設長 千葉市小児科医会 理事, 千葉県小児科医会 理事, 千葉市医師会 感染症対策委員会 委員, 全国病児保育協議会 理事
<b>内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの集団生活において留意すべきこと</li> <li>● 予防接種 ● 子どもたちの感染症</li> <li>● 子どもの病気のケア</li> </ul>
<b>会場</b>	千葉大学 西千葉キャンパス アカデミック・リンク・センターI棟1F コンテンツスタジオ ひかり
<b>対象</b>	研究機関所属教職員・学生・一般
<b>参加費</b>	無料
<b>【申込方法】</b>	1. 氏名 (ふりがな)      2. 連絡先 (TEL・E-mail) 3. 所属機関 ※一般の方は記入不要 をご連絡ください。
<b>【申込先】</b>	千葉大学運営基盤機構 男女共同参画推進部門 TEL & FAX 043-290-2020 (内線4043) E-mail ryouritsu@office.chiba-u.jp

## ■ 千葉大学：病児ケアに関する勉強会 ■

【日時】 平成31年2月14日(木)13時30分～15時00分

【講師】 まなこどもクリニック院長 原木 真名

【場所】 千葉大学 西千葉キャンパス

附属図書館アカデミック・リンク・センター1Fひかり

【申込方法】 参加費無料・要事前申込

【関連情報】

<http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/event/news181210.html>

【問合先】 千葉大学 運営基盤機構 男女共同参画

E-mail ryouritsu@office.chiba-u.jp

【対象】 DSO参加機関以外も対象

(どなたでもご参加頂けます。)

◆参加機関へのリンクは、

DSOのWebページからたどれます◆

<https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/dso/kikan.html>

## ■ 量子科学技術開発機構：ダイバーシティスキルアップセミナー

「心を動かす伝え方」■

【日時】 平成31年2月15日(金)14時30分～17時00分

【講師】 小林 隆司氏(物質・材料機構 経営企画部門広報室長)

【場所】 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 重粒子治療推進棟 大会議室

【申込方法】 nirs-diversity\_ss@qst.go.jp へお申込ください

【関連情報】 <http://www.qst.go.jp/about/Diversity/index.html>

【問合先】 量子科学技術研究開発機構 ダイバーシティ推進室

【対象】 DSO参加機関以外も対象

◆参加機関のイベント情報は、

DSOのWebページでもご覧いただけます◆

<https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/dso/#event>



## DSO参加機関の活動紹介

## ■ 千葉大学：仕事と介護の両立ができる職場づくりを考える 「組織で取り組む介護支援の方法と実践」■

【日時】平成31年3月7日(水)13時00分～15時00分

【講師】社会保険労務士法人グラス代表・特定社会保険労務士 新田 香織

【場所】千葉大学 西千葉キャンパス 附属図書館アカデミック・リンク・センター1Fひかり

【申込方法】参加費無料・要事前申込

【関連情報】[http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/diversity/info/chiba\\_conso\\_h310307.html](http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/diversity/info/chiba_conso_h310307.html)

【問合先】千葉大学 運営基盤機構 男女共同参画推進部門

E-mail [diversity-office@chiba-u.jp](mailto:diversity-office@chiba-u.jp)

【対象】DSO参加機関以外も対象(どなたでもご参加頂けます。)

第5回 ダイバーシティ CHIBA 研究環境促進コンソーシアム連絡会

### 仕事と介護の両立ができる職場づくりを考える

2019年3月7日(木) 13:00～15:00

会場：千葉大学 西千葉キャンパス アカデミック・リンク・センター1F ひかり

対象者：教育研究機関関係者、企業関係者、その他本テーマに興味・関心のある方(コンソーシアム参加機関以外の参加も歓迎)

#### ミニレクチャー：組織で取り組む介護支援の方法と実践

講師：社会保険労務士法人グラス代表・特定社会保険労務士 新田 香織

組織として、働く人の仕事と介護の両立をどのように支援するかは、大きな課題の一つです。今回は「仕事と介護両立ハンドブック」の著者で、様々な企業事例に精通した特定社会保険労務士の新田香織氏をお招きし、組織で取り組む介護支援の方法と実践についてミニレクチャーを頂きます。

当日はミニレクチャーの後、参加者同士の意見交換の時間を設け、参加機関の介護支援に関する取組や実践上の悩み等について、情報を共有し、仕事と介護の両立ができる職場づくりについて、共に考える機会にしたいと思います。ぜひ皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。



ダイバーシティ CHIBA 研究環境促進コンソーシアムとは  
千葉大学、東邦大学、放射線医学総合研究所により、各機関のダイバーシティを推進し、好事例を波及させることを目的に平成27年度に設立。他機関の好事例やダイバーシティ推進に役立つ情報を学びながら、参加機関同士の交流を深める機会として、連絡会を開催しています。参加機関随時募集中です。

【参加申し込み・問い合わせ先】千葉大学運営基盤機構 男女共同参画推進部門  
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33  
TEL & FAX 043-290-2020 E-mail [diversity-office@chiba-u.jp](mailto:diversity-office@chiba-u.jp)

申込方法 事前申込にご協力願います。以下、参加申し込み・問い合わせ先まで、TEL、FAX又はE-mailにてお申込み下さい。

1	お名前(ふりがな)	( )
	所属・身分	
	連絡先	電話 E-mail
2	お名前(ふりがな)	( )
	所属・身分	
	連絡先	電話 E-mail
3	お名前(ふりがな)	( )
	所属・身分	
	連絡先	電話 E-mail

#### 会場

千葉大学 西千葉キャンパス  
アカデミック・リンク・センター  
1棟 1階 ひかり

駐車場の用意がありませんので、公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

#### アクセス

JR西千葉駅より  
西千葉キャンパス南門経由  
徒歩7分

京成みどり台駅より  
西千葉キャンパス正門経由  
徒歩10分

#### 参加申し込み・問い合わせ先

千葉大学運営基盤機構 男女共同参画推進部門  
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33  
TEL & FAX 043-290-2020  
E-mail [diversity-office@chiba-u.jp](mailto:diversity-office@chiba-u.jp)



## イベント開催報告

## ■ 産業技術総合研究所：第12回 ワーク・ライフ・バランスセミナー 「仕事と介護 両立で乗り切る知恵と戦略」 ■

【日時】平成31年1月15日(火) 13時30分～15時00分

【会場】産業技術総合研究所 つくばセンター中央 共用講堂

【主催】産業技術総合研究所 総務本部ダイバーシティ推進室

【講師】太田 差恵子 氏 (介護・暮らしジャーナリスト、NPO法人パオッコ理事長、AFP(日本ファイナンシャル・プランナーズ協会認定))

産総研では、仕事と家庭等の私生活の両立において、個々人の事情に合わせた多様なスタイルを選択できることを目指し、情報提供の場としてワーク・ライフ・バランスセミナーを毎年開催しています。今回は、介護・暮らしジャーナリストであり、NPO法人パオッコ理事長である、太田 差恵子 氏をお招きし、仕事と介護の両立のための知恵と戦略についてご講演いただきました。本セミナーは、DSO懇話会と同日の開催で、DSO参画の各機関からも多数のご参加をいただきました(参加者116名、TV会議配信による産総研地域センターの参加者含む)。

講演は、「もし、親が今夜倒れたら・・・？」の問いかけから始まり、別居の親が突然入院した場合を例に、具体的にどのようなマネジメントをしたらいいかをお話しいただきました。仕事を続けて自分や家族を大切にしつつ、親の介護を続けられるように、公的あるいは民間のサービスや職場の制度を活用すること、また、将来的に無理にならない資金計画を立てること等の重要性をお伝えいただきました。また、講演後は具体的な事例の質問にもご回答をいただきました。参加者アンケートでは、「何をしたらよいか、何をすべきか初動について教えて頂き、安心しました。今からできることを親と相談しながら準備していきたいと思います。」「自分に兄弟が居らず、不安であったので、本セミナーにより気が楽になった。それぞれのケースについて細かに説明して頂けたと思う。」等のコメントが寄せられました。

介護に関する職員の関心は年々高まっており、所内の制度をもう少し詳しく把握したい、職員の実例紹介を聞いてみたい等の声も寄せられています。当室では、引き続きセミナー等で情報提供を続けていきたいと考えています。

【関連情報】 [https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/190115\\_wlb\\_seminar.html](https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/190115_wlb_seminar.html)





## DSOの活動報告

## ■ 平成30年度 第2回DSO懇話会を開催しました ■

【日時】平成31年1月15日(火) 15時30分～17時00分

【会場】産業技術総合研究所 つくばセンター中央

産総研のワーク・ライフ・バランスセミナー「仕事と介護 両立で乗り切る知恵と戦略」に引き続き、11機関26名によるDSO懇話会を開催しました。

今回のメインテーマは「次世代育成支援に関する取り組み」と「特徴的な休暇・休業制度について」、あわせて「在宅勤務(テレワーク)制度」の導入状況と「科研費の直接経費にて保育料を支出するための各機関の仕組み」の情報交換が行われました。

話題には、「配偶者同行休業制度」の有無や利用状況、男性の育休取得率の母数(子育て中の男性の数)を把握することの難しさ、くるみん・えるぼし取得状況と外部資金申請への影響などが挙げられました。

各機関の男女共同参画・ダイバーシティ担当者が集まり、今後の取り組み課題や先行事例について、時間いっぱい話が盛り上がりました。懇話会後の交流会では、取り組みに興味を持った方同士の理解が深まった様子でした。

ご参加の皆様、お忙しい時期に資料のご準備をありがとうございました。来年度もこのような機会をご提供してゆきたいと考えております。開催方法やテーマのご希望など、ぜひ事務局までお寄せください。今後ともよろしくお願ひします。

## お役立ち情報

## 「女性研究者支援のための担当者自主学習会」

大阪にて、有志の企画により高等教育機関等で女性研究者支援に取り組む担当者の情報共有ならびに専門性向上等を目的とした学習会が行われるとのお知らせがありました。お問合せは、大阪府立大学 巽様・宮崎大学 清水様へお願ひします。

日時:平成31年2月8日(金)10時00分～12時00分

会場:大阪大学総合図書館(豊中キャンパス) 図書館ホール(6階)

内容:女性研究者支援、ダイバーシティに関するグループディスカッション

## ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)は、つくばを中心に全国の研究教育機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画を連携して推進してまいりました。現在は、参加機関相互のイベント機会提供や、年2回の担当者による情報・意見交換会を行っています。DSOへのご参加も歓迎しております。

【DSOメンバー:20機関】

産業技術総合研究所、森林研究・整備機構 森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所(加入順)